

「軽減」はまやかし 増税中止を

消費税廃止田川地区各界連が学習会を開催



「軽減」税率のまやかしを語る梶

の穴埋めに使われてきた」と告発しました。

「軽減」はまやかし

また、所得税・住民税の最高税率が30年前は85%だったものが、現在は55%に引き下げられるなど、高所得者優遇も同時に進められてきたことも指摘。「こんなことを続けていたら、いくら消費税を増税しても足りなくなってしまう」と述べました。

梶氏は、軽減税率について、「税率を据え置くだけであり、飲食料品の価格は増税によってコスト増によって必ず値上がりする。企業に価格据え置き義務はない。低所得者の負担は増えない、とする安倍首相の説明はウソだ」と指摘。

増税中止しかない

梶氏は、「私たちの運動と世論によって、消費税の増税は何度も延期されてきた。今度の増税は、町から中小零細企業や家族農家を消滅させてしまうという、今までにない重大な危険性を持っている。この危険性を大いに伝え広めよう」と呼

びかけました。また、「増税は仕方がないという主張には、大企業や大金持ちに税金を負担させれば財源はあるし、社会保障を消費税で賄うことは弱者が弱者を支えることになる」と訴え、増税中止の運動を広げようと呼びかけました。

最後に消費税増税10%中止の世論づくりと政治改革をめざす行動提起がされ、採択されました。関とおる県議、菅井巖、坂本昌栄、長谷川剛市議が参加しました。

「こころと体の健康づくりを議論 市総合計画審厚生専門委

平成31年度第2次鶴岡市総合計画の策定に向けた、鶴岡市総合計画審議会第4回厚生専門委員会が2日開催されました。

総合計画の構成要素が報告され、施策の大綱(案)・基本計画(案)について協議されました。

変更点として(2)こころと体の健康づくりの推進に、「高等教育機関・研究機関やベンチャー企業等と連携した市民の健康づくりの推進」が追加項目とされました。

委員からは「一般に知られていない専門用

増税の裏で社会保障改悪と大企業・高所得者優遇

梶氏は、「消費税導入から30年経過したが、2度の税率引き上げが行われたにもかかわらず、社会保障は毎年のように改悪され続けてきた」と指摘。

さらに「2017年

度までの29年間で消費税の税収は349兆円であるのに対し、法人3税は280兆円の減収となっており、庶民が大企業の法人税減税

消費税10%への増税と同時に、税率を8%に据え置く軽減税率が検討されています。

現場に混乱招く複数税率

梶氏は、「対象となるのは酒類と外食を除く飲食料品」

の譲渡と、週2回以上発行の定期購読新聞であり、飲食料品を提供する店舗などでは、複雑な線引きによる混乱が懸念される」と指摘しました。

また、「複数税率が導入されると消費税額を計算する際に適用税率ごとに区分しなければならず、事務処理が煩雑になる」ことを告発しました。

インボイス制度で免税事業者が排除

複数税率の導入に伴い導入されるインボイス制度によって、消費税納税額から仕入れで支払った消費税を差し引くにはインボイス(適格請求書)が必要になることを説明。

免税事業者は取引から排除されるため、免税放棄して課税業者になるか、廃業するか

の選択を迫られる」という制度の恐ろしい危険性を告発しました。

また、「増税は仕方がないという主張には、大企業や大金持ちに税金を負担させれば財源はあるし、社会保障を消費税で賄うことは弱者が弱者を支えることになる」と訴え、増税中止の運動を広げようと呼びかけました。

最後に消費税増税10%中止の世論づくりと政治改革をめざす行動提起がされ、採択されました。

仮設火薬庫に撤去命令

日沿道大岩川トンネル工事 県が現地確認で違法指摘



県が仮設火薬庫の基礎工事現場を確認

や防護対策など万全な安全確保対策、住民への丁寧な説明を行うことなどを求め、要請を行いました。(要請書は党地区委員会ホームページに掲載しています)

その後の党市議団の現地調査で、仮設火薬庫の基礎工事を発見し、県にその旨を伝えたところ、県も承認前の事前着工を確認し、業者への指導がされ、工事が中止されていました。

火薬庫の基礎工事を発見し、県にその旨を伝えたところ、県も承認前の事前着工を確認し、業者への指導がされ、工事が中止されていました。

火薬庫の基礎工事を発見し、県にその旨を伝えたところ、県も承認前の事前着工を確認し、業者への指導がされ、工事が中止されていました。

は通常、地元取扱い業者からの調達です。

地元業者以外の場合、業者が火薬卸から直接購入して管理するという手法を採るため、仮設火薬庫の設置が義務づけられます。

今回、工事の請負契約者である中堅ゼネコンの奥村組では、2011年に奈良県で行ったトンネル工事の際に、台風による出水で仮設火薬庫が流され、大量の爆薬等を流失する重大事故を引き起こしています。

同社が設置場所を選んだ農地について、7月に市農業委員会で審議され、3年間の一時転用許可が承認されました。

火薬取締法違反で火薬庫基礎の撤去命令

その後、仮設火薬庫設置については所管す

る県に対して許可申請が出されていました。その許可が出る前に、火薬庫の基礎工事が事前着工されていたものです。

業者の法令遵守姿勢が問われる 市議団は動向注視

設置予定地は、国道7号線の道の駅「しゃりん」付近の道路から、羽越線の高架をくぐり

第13回鶴岡市芸術祭参加 第78回劇団だいこん座公演

演出 グロゴロ五郎太
落っこちた
作 さとうひでき
演出 石川富志夫

日時 11月17日(土)
昼の部13時30分
夜の部18時30分

会場 鶴岡市中央公民館市民ホール

お問い合わせ 事務局 白幡さん(090-7564-0225)
同 佐藤さん(090-2793-6485)

日本海沿岸東北自動車道・大岩川トンネル工事に関わる仮設火薬庫設置の問題で、県の危機管理監による現地確認が1日に行われました。

現地確認には、工事を監督する国交省東北整備局酒田河川国道事務所の大友武彦副所長とともに、工事請負業者の奥村組、鶴岡市からは増田亨建設部長、三浦市樹農業委員会事務局参事等関係部局の職員等が同行しました。

報道関係者の他、市民クラブの小野由夫市議ら4人と、日本共産党市議団から菅井巖市議も参加しました。

党県議・市議団の現地調査で事前着工を確認

この日の現地調査では、県の佐藤仁喜弥・危機管理監が仮設火薬庫の基礎工事の状況や、そばに流れる水路等の状況を調査したうえで、関係者に火薬取締法違反である旨を伝えました。

このことを受け、国交省・大友副所長が、請負業者である奥村組に対して、その場で仮設火薬庫の基礎撤去を口頭で命じました。

奥村組は過去に火薬流失の重大事故

トンネル工事の発破作業に使用される火薬

土木課入札結果 () 内は予定価格

11月1日入札分

- 野中漆原線道路改良工事(東岩本地内)(入札4業者うち1業者不参)(株)金丸建設 6,630,000円(6,820,000円) 工期~31/3/15 (落札率97.21%)
- 善宝寺湯野浜線道路改良工事(湯の浜二丁目地内)(入札7業者うち1業者辞退)(株)ユーエル 5,400,000円(5,712,000円) 工期~31/3/15 (落札率94.54%)
- 海老島下水路新設ほか工事(城南町ほか地内)(入札6業者)(株)菅興業 8,700,000円(9,005,000円) 工期~31/3/15 (落札率96.61%)
- 工業団地錦町大泉橋線(泉町工区)道路改良工事(泉町地内)(入札7業者うち2業者辞退)笠原建設工業(株) 9,400,000円(9,641,000円) 工期~31/3/15 (落札率97.50%)

朝日庁舎産業建設課入札結果 () 内は予定価格

11月1日入札分

- あさひ産業団地水路移設工事(越中山地内)(入札5業者)(株)伊藤組 38,600,000円(39,210,000円) 工期~31/2/28 (落札率98.44%)

建築課入札結果 () 内は予定価格

11月1日入札分

- 市営大西住宅4号棟外壁改修工事(大西町21番地12、13)(入札22業者)(株)王祇建設 24,100,000円(24,480,000円) 工期~31/3/22 (落札率98.45%)

雨水事務室入札結果 () 内は予定価格

10月30日入札分

- 市公共下水道事業 雨水茅原第1幹線に伴う放流管渠移設工事(宝田三丁目地内)(入札3業者うち1業者辞退)有賀建設(株) 17,200,000円(17,508,000円) 工期~31/3/22 (落札率98.24%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

10月30日入札分

- 市特定環境保全公共下水道事業 汚水5040~5048号新設工事(小波渡地内)(入札10業者・くじ落札)有今野建材工業 19,300,000円(19,725,000円) 工期~31/3/27 (落札率97.85%)